

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 精製水
(日本薬局方 精製水)
化学品の英語名称 : PURIFIED WATER
供給者の会社名称 : 日興製薬株式会社
住所 : 岐阜県羽島市上中町一色467-1
電話番号 : 058-398-2576 信頼性保証部
ファクシミリ番号 : 058-398-5863
推奨用途 : 溶解剤として製剤、試薬、試液の調製に用いる。
医療機器の洗浄に用いる。
溶解剤としてコンタクトレンズの洗浄剤、保存剤の調製に用いる。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類
物理化学的危険性 : 分類対象外
健康に対する有害性 : 分類対象外
環境に対する有害性 : 分類対象外
GHSラベル要素
絵表示 : 該当なし
注意喚起語 : 該当なし
危険有害性情報 : 該当なし
注意書き : 該当なし

本製品はGHS分類基準に基づき評価を行った結果、いずれの危険有害性区分にも該当しないため、GHSに基づくラベル要素は付与されません。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 化学物質
成分及び濃度又は濃度範囲

成分名 (化学名又は一般名)	濃度(wt%)	官報公示整理番号	CAS番号
水 (精製水、純水、脱イオン水)	100	該当なし	7732-18-5

4. 応急措置

吸入した場合 : 通常の使用条件下で吸入による健康影響はない。
なお、大量に吸入し気分が悪くなった場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、安静にする。異常が続く場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付着した場合 : 皮膚刺激性を有しない。
眼に入った場合 : 眼刺激性を有しない。
飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合でも有害性はない。
体調に異常を感じた場合は医師の診察を受ける。
応急措置をする者の保護に必要な
注意事項 : 特別な保護具は不要。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 本品自体は不燃性であるため、周辺火災に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤 : 特になし。
火災時の特有の危険有害性 : 本品は燃焼しないため、特有の危険有害性はない。
特有の消火方法 : 本品自体は消火の対象とはならない。
周辺火災においては、火元の燃焼源に適した方法で消火を行う。
消火活動を行うものの特別な
保護具及び予防措置 : 周辺火災の状況に応じて、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置
環境に対する注意事項

- : 本品は漏出しても人体に有害性はない。
ただし、床面が滑りやすくなるため、転倒に注意する。
- : 本品は環境に対する特別な有害性はない。
大量に漏出した場合は、周辺環境へ流出しないよう配慮する。
- : 漏出した場合は、ウエス、モップ等の吸水材を用いて回収する。
回収後は水で洗い流すか、排水設備に処理する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策
安全取扱注意事項

- : 特別な技術的対策は必要ない。
- : 液を取り出した後は直ちに密栓し、開口状態で放置しない。
一度取り出した液は元の容器に戻さない。
開封後はなるべく速やかに使用する。
容器の口部に指等が直接触れないようにし、異物・微生物の混入を避ける。
臭い、混濁、沈殿が生じた液は使用しない。

保管

安全な保管条件

- : 直射日光を避ける。
なるべく冷所(冷蔵庫等)に密栓して保管する。
高温、凍結、多湿となる場所を避ける。
においの強い物品の近くに保管しない。
- : 出荷時に充填された容器のまま使用・保管し、他の容器に移し替えない。

安全な容器包装材料

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

- : 設定されていない。

許容濃度

日本産業衛生学会

- : 設定されていない。

ACGIH(TLV)

- : 設定されていない。

OSHA(PEL)

- : 設定されていない。

設備対策

- : 特別な設備対策は必要ない。

保護具

呼吸用保護具

- : 通常の手扱い条件下では必要ない。

手の保護具

- : 通常の手扱い条件下では必要ない。

眼の保護具

- : 通常の手扱い条件下では必要ない。

皮膚及び身体の保護具

- : 通常の手扱い条件下では必要ない。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

- : 液体

色

- : 無色透明

臭い

- : 無臭

融点/凝固点

- : 0℃

沸点又は初留点及び沸点範囲

- : 100℃(標準圧)

可燃性

- : 不燃性

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

- : 該当しない

引火点

- : 該当しない

自然発火点

- : データなし

分解温度

- : データなし

pH

- : 5.0～7.5(参考値、25℃)
容器条件、測定方法および空気暴露の影響により、測定値が変動する場合があります。

動粘性率

- : データなし

溶解度

- : 水と混和する

n-オクタノール／水分配係数

- : データなし(適用外)

蒸気圧

- : データなし

密度及び／又は相対密度

- : 相対密度 1.0 (20℃)

相対ガス密度

- : データなし

粒子特性

- : 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性

- : 通常の使用条件及び保管条件において、特異な反応性はない。

化学的安定性	: 推奨される保管条件及び通常の取扱条件下において安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件において、危険有害な反応は発生しない。
避けるべき条件	: 混触危険物質との接触。
混触危険物質	: アルカリ金属類、アルカリ土類金属類、水素化物、りん化物等、水と激しく反応する物質。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件では、危険有害な分解生成物は生成しない。 ただし、混触危険物質と反応した場合、水素ガス及び酸素ガスを発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性	: 通常の使用条件において、該当しない。
皮膚腐食性／刺激性	: 通常の使用条件において、該当しない。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 通常の使用条件において、該当しない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 通常の使用条件において、該当しない。
生殖細胞変異原性	: 該当しない。
発がん性	: 該当しない。
生殖毒性	: 該当しない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 通常の使用条件において、該当しない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 通常の使用条件において、該当しない。
誤えん有害性	: 該当しない。

12. 環境影響情報

生態毒性	: 該当しない。
残留性・分解性	: 該当しない。
生態蓄積性	: 該当しない。
土壤中の移動性	: 該当しない。
オゾン層への有害性	: 該当しない。

13. 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	: 内容物は、関連法令及び地方自治体の基準に従い、適切に処理すること。 通常は、排水基準を満たしていることを確認のうえ、処理すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
--	---

14. 輸送上の注意

国際規制	: 該当しない。
国連番号	: 該当しない。
品名(国際輸送名)	: 該当しない。
国連分類	: 該当しない。
容器等級	: 該当しない。
海洋汚染物質	: 該当しない。
国内規制	
海上規制情報	: 該当しない。
航空規制情報	: 該当しない。
陸上規制情報	: 該当しない。
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: 運搬に際しては、容器に漏れのないことを確認すること。 転倒、落下、損傷等が生じないように取り扱うこと。

15. 適用法令

消防法	: 該当しない。
毒物及び劇物取締法	: 該当しない。
労働安全衛生法	: 該当しない。
化学物質管理促進法(PRTR法)	: 該当しない。
大気汚染防止法	: 該当しない。
海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律	: 該当しない。
航空法	: 該当しない。
船舶安全法	: 該当しない。
港則法	: 該当しない。
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	: 適用あり。

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をするものではありません。また、新しい知見及び試験等により内容が変更されることがあります。

なお、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特別な取扱いをする場合には、新たに用法・用途に適した安全対策を実施のうえで御使用ください。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。